

地域社会への貢献



当行は、金融サービスの提供にとどまらず、金融経済教育の推進や外国人技能実習生・留学生への支援など、多岐にわたる社会貢献活動に取り組んでいます。今回はその取り組みについて紹介いたします。

● 金融経済教育の取り組み

当行は、地域社会の金融リテラシー向上のため、地域の皆さまへ金融経済教育を提供しております。

中期経営計画の目標の1つとして掲げました「2021年度から2030年度までの金融経済教育の受講者数（累計）：5,000人」は2025年度に前倒しにて達成し、このたび目標を10,000人に上方修正いたしました。

金融経済教育受講者の実績

(単位：人)

受講者数	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	...	2030年度（目標）
年度	130	435	891	1,789	1,841		1,500
累計	130	565	1,456	3,245	5,086		10,000

地域の金融リテラシー向上のためのイベントを、鳥取県内各地にて開催しております。

小学生の親子向け金融イベント「親子で学ぶ金融教室」や鳥取県のSDGsに関するイベントにおいて金融経済教育のブース出展、鳥取大学・鳥取環境大学での講義など地域の幅広い世代に向けて金融経済教育を提供しております。

これからも地域社会の金融リテラシー向上のため、金融経済教育の推進を図ってまいります。



2025年度主な取組実績

- 親子で学ぶ金融教室（大山日ノ丸証券との共同開催、93人）
- ミラ・クル・とっとり元気フェス（130人）
- 鳥取大学「地域就業論」（61人）
- 鳥取西高校「鳥取市地元企業に聞く」（91人）
- 職域セミナー・休日相談会（620人） など

※（ ）内は受講者数

● 地方銀行フードセレクション2025における未使用試食品の寄付

当行は毎年、食品展示商談会である「地方銀行フードセレクション」への出展を支援し、地域の食品関係事業者さまの販路開拓を支援しております。

2025年11月に開催された「地方銀行フードセレクション2025」において、当行が出展を支援した事業者より、期間中に余剰となった未使用の試食品を募り、2025年12月、「認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ」を介して、みなば食堂（東京都板橋区）に寄付いたしました。

冷凍・冷蔵品を含む会場の食品について、廃棄せず、支援を必要とする子どもや家庭へ届ける仕組みが実現しました。



● 技能実習生及び日本語学校留学生70人へ冬物衣服等を寄付



2025年11月、鳥取県東部の技能実習生と日本語学校の留学生70人へ、未使用または洗濯済みの暖かいコートやセーターなどの冬物衣服約330品（ダンボール23箱分）を寄付いたしました。

当行行員から冬物衣服の寄付を募り、入国して初めて厳しい冬を迎える、寒さに不慣れな技能実習生・留学生が安心して鳥取の地で暮らせるよう支援いたしました。

● お取引先に対するバディアート支援

当行では、山陰パナソニック株式会社が事務局を務める「バディアートプロジェクト」の趣旨に賛同し、お取引先である株式会社トリーカのバディアート製作を支援いたしました。

同社では、「乳がん検診啓発」に取り組まれており、このたびバディアートデザインを活用した同啓発活動を行うことを目的として、鳥取県内の4か所の工場の業務車に「乳がん検診啓発」をコンセプトとしたバディアートデザインを採用されました。

当行は今後も、様々な企業と連携し、地域社会の持続的な発展と課題解決に資するサステナビリティの取り組みを実践してまいります。



株式会社トリーカ

所在地	大阪府茨木市東太田3丁目2番10号
事業内容	婦人ニットシャツ、ファンデーション、ランジェリーの製造・販売

山陰パナソニック株式会社

所在地	島根県出雲市渡橋町416番地
事業内容	パナソニック製品を主とする家電、住設建材、電設資材、特機システム商品の卸売業並びに修理、設備工事、設計、施工、監理及び保守業務/ドコモショップ代理店

※ バディアートは山陰パナソニック株式会社の登録商標です。